



2020年10月28日

各位

会社名 株式会社ダイショー
代表者名 代表取締役会長 松本洋助
(コード番号 2816 東証第二部)
問合せ先 経営企画室・広報室 森健一郎
(TEL 092-611-9340)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,300	百万円 220	百万円 220	百万円 140	円 銭 14.50
今回修正予想(B)	10,600	490	490	320	33.15
増減額(B - A)	300	270	270	180	
増減率(%)	2.9	122.7	122.7	128.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	9,960	109	169	101	10.53

2. 2021年3月期通期業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,800	百万円 750	百万円 750	百万円 470	円 銭 48.69
今回修正予想(B)	22,000	850	850	530	54.91
増減額(B - A)	200	100	100	60	
増減率(%)	0.9	13.3	13.3	12.8	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	21,105	555	618	404	41.92

3. 修正の理由

第2四半期累計期間におきましては、主力製品の集中販売と新製品の投入という営業戦略の継続が奏功するなか、新型コロナウイルス感染拡大の影響で家庭内での食事機会の拡大もあり、小売用調味料が伸長し、当初予想を上回る見通しとなりました。

また、売上高が予想数値を上回ったことに伴い、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましても、当初予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大にともなう経済の低迷による個人消費の冷え込みや、小売用製品をめぐる販売競争の激化により、市場環境の先行き不透明感が残るなか、当第2四半期累計期間の業績予想を踏まえて、上記のとおり修正いたしました。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上